

脱皮する

神守中学校

令和4年度 第2学年 学年通信

No. 10

令和4年12月22日発行

職場体験を通して学んだこと

11月30日(水)～12月2日(金)の3日間、職場体験を実施しました。朝の登校の様子を見ていると、普段と変わらない表情をしていましたが、事業所では緊張した様子で、失礼のないようにお客さんに対応しようとする姿やミスがないように黙々と作業をしている姿が見られました。事業所の方からも「真剣に取り組んでくれています。」「真面目にやってくれて助かります。」と褒めていただく言葉があり、とても嬉しく思いました。反対にもっと頑張してほしいというメッセージもありました。例えば、「あいさつや返事など、大きな声でもう少し元気よく働いてほしい。」「言われたことだけでなく、もっと積極的に動けると良かった。」という言葉です。自分自身の反省とともに、普段の生活で改善できることは意識してほしいと思います。

3日間という短い時間でしたが、働くことの大変さや喜び、働く人の仕事に対する思い、事前学習で学んできた言葉遣いやマナーを実践することなど、学校生活では味わうことのできない経験をたくさんしてきたと思います。職場体験をしてきた今、もう一度、自分の将来について考える機会をつくりましょう。今後の進路学習では、1年後に迫った進路選択について学習を進めていきたいと思っています。以下に職場体験での生徒の感想を一部紹介します。

最初は緊張して「いらっしゃいませ」と大きな声で言えませんでした。だんだんと恥ずかしがらず大きな声であいさつできるようになっていきました。また、自分ですんで机やイスを片づけたり、料理を提供したりできるようになりました。働くことの楽しさを感じることができました。(A組生徒)
自分のやりたいと思う職業に就くことが大切だと思いました。どんな職業でも何かしらの努力は必要なので、やりたい職業を諦めずに努力し続けることが大切だと思いました。また、人と接する時の表情や声の高さによって、相手を笑顔にしたり、場を明るくしたりできると分かりました。(B組生徒)
初めはどう接すればいいのかわかりませんでした。が、「コミュニケーションをとることで、いつもと違う様子がないかを知ることができる」と教えてもらい、積極的にコミュニケーションをとろうと意識しました。人の役に立つのが楽しかったので、将来も人の役に立てる仕事をしたいです。(C組生徒)
生活の中に当たり前にあるものだと思っていたことが、大変な作業の中でつくられていたことに気づきました。事業所の方々は、人の役に立つため、喜んでもらうために働いていると言っていたのが、とても素敵だなと思いました。将来、人のために働ける人になりたいです。(D組生徒)
事業所の方々は、接客する時、常に笑顔で周りをよく見て、お客様が満足して「また来たい」と思ってもらえるように、先のことを考えて動いていました。今の自分はその時その時のことしか考えていないので、もっと先のことを考えて行動していけないといけないと思いました。(E組生徒)

実力テスト範囲

国語	●随筆文 ●古典	●論説文 ●漢字の読み書き
社会	●歴史…近世の日本(教科書145ページ)まで ●地理…九州地方(教科書181ページ)まで	
数学	●1年の範囲 ●2年の図形の調べ方(教科書123ページ)まで	
理科	●1年の範囲(【圧力】を除く。) ●2年の天気(教科書196ページ)まで	
英語	●1年の範囲 ●2年のLet's Listen5(教科書82ページ)まで	※リスニング問題あり

冬休み明けの日程

<p>令和5年1月10日（火） 通常通り 8：20 教室入室完了 ① 朝礼 ②～④教科の授業 給食あり 13：50ST終了 委員会あり 14：35 下校完了 ※部活動なし 持ち物：筆記用具、朝読の本、10日提出の課題、 日誌、スリッパ、体育館シューズ エプロン（前回の給食当番）</p>	<p>1月11日（水） 実力テスト 通常通り 8：20 教室入室完了 ①国語 ②数学 ③社会 ④英語 ⑤理科 14：20ST終了 給食あり 14：35 下校完了 持ち物：筆記用具、11日提出の課題、 定規（試験で使えるもの）</p>
---	--